

FIRE FIGHTER 消防士(官)

北本 雅朗 (保護者)

1995年1月17日5時46分、
経験したことが無いような揺れで
目を覚ましました。6,434人も
多くの命を奪った阪神大震災です。
2001年9月11日、アメリカ合衆
国で、世界貿易センター(ツイン)
ビルに旅客機が突っ込み炎上しま
した。救助に向かった消防士は、熱さ
に耐えられず飛び降りた人の巻き
添えになったり、建物に進入しビル
の崩壊に巻き込まれたりで、市民を
含む1,700人の尊い命が奪われ
た911テロです。

私が、消防士になりたいと思ったのは、高校3年生の時です。「人の為になる仕事に携わりたい!!」と思い、いろんな仕事の中から消防士を志願しました。

しかし、その時代は、消防士の採用が殆ど無くて、大学へと進学しました。大学へ進んでも気持ちは変わらず、採用試験を受験し、合格。念願だった消防士になることが出来ました。

私は、半年間の消防学校の教育を終え、新米の消防士となり、消火活動が主の消防隊員になりました。6年間は消防隊員、消防車の運転を行う機関員、そして消防隊の隊長になりました。

次に、調査係を経て、保育所や小学校、福祉施設、スーパー等の多数の人が出入りする建物の消防訓練の指導や、立ち入り検査等を行う予防業務に就きました。その後、市民からの119番を聞いて消防車や救急車を出動させ、到着できるように指示や無線の管制を行う通信指令員を経験し、現在は、消防訓練(出初式)や防災訓練を企画立案する業務をしています。

10年余り、携わった調査係とは、消防車の後に続いて現場へと急行し、燃え盛る火災現場を写真で撮影(大学時代は写真部だったので大変役に立ちました)、さらに火災の関係者から事情を聴取します。鎮火した後は、警察官と合同で現場検証を行い、調査結果を書類作成し、今後の火災予防に役立てます。消防・救助・救急隊員のように派手さの無い非常に目立たない仕事ですが、どこから出火したか(出火箇所)、どういう経路で火災が拡大したか(延焼経路)、何が原因で出火したか(出火原因)は現場を経験するにつれ判ってきます。関係者が虚偽の供述をしたとしても現場は嘘をつきません。

現在、作成した書類が裁判(刑事・民事)に証拠として採用される機会が増えており、書類作成には万全を期しています。



消防は、市民の生命、財産を、火災や地震・水害等のあらゆる災害から守り、発生した災害の被害を軽減するのが任務です。消防士の身分は地方公務員で、地方公共団体(一部は一部事務組合・組合消防)の職員です。以下、消防士の仕事について、説明します。

消防の業務内容

(1) 消防隊

消火活動をおもな任務としており、火災現場にいち早く到着して消火活動等ができるように、管轄する地域の地理や消防水利(消火栓、防火水槽、池、河川、海等)の位置、建物の概要等に精通するための現地調査や火災防ぎょ訓練等を行い、火災をはじめとした多様な災害に備えています。

(2) 救急隊

急病人や交通事故及び災害によるけが人などに応急処置を施しながら病院に搬送します。救急隊員は、応急処置の知識及び技術を高めるため各種研修や高度化された救急資器材の取扱い訓練に励んでいます。

(3) 救助隊

人命を救助するために必要な救助器具を装備した消防隊で、救助に関する特別な教育を受けた隊員によって構成されており、火災等で建物内から逃げ遅れた人、交通事故で車の中に閉じこめられた人、海や川等で溺れている人を安全な場所に救助するスペシャリストです。※現在、高齢化が進み、住宅火災による死者が多くなっています。住宅火災で亡くなる方を減少する為に、消防法及び市町村条例で、すべての住宅に火災警報器の設置が義務付けられます。(平成23年5月末までに)皆様の命を守る為、一度ご確認ください。

仕事のやりがいと大変なこと

(1) やりがい

- ・救出困難な現場で人を救うことができた時
- ・活動に対して市民から感謝された時
- ・火災を最小限の被害で消し止めた時
- ・心肺停止状態だった人が蘇生して、社会復帰できた時

(2) 大変なこと

- ・人の死を目の当たりにした時
- ・燃え盛る炎に立ち向かう時
- ・二次災害(土砂崩れ・建物等の崩壊)の虞があるような危険な現場で活動する時
- ・大規模な災害が起これば、自分の家族の安否が確認できないような状況であっても、出動指令がかかった災害現場に赴かなくてはならない時

消防士は、体育会系を出たマッチョみたいな人ばかりとは思っていませんか?

文系の教育大学を出た人も消防士になっています。消防学校を修業して、署に配置されてから訓練を積み重ね、消防士として体が出来ます。

火を消すのは消防が始まってから現在になっても水です。なぜなら消火効果に優れた消火薬剤が開発されても、経済面を考慮すると、水が最安価でどこにでもあり、効果が得られるからです。そしてマンパワー。故に基本は変わりません。

もし、将来消防士になろうと思う人がいるなら、今、基礎を作って下さい。学生生活を全力疾走し、いろんな経験をして心豊かな人になりましょう。

最後に言える事 最も大事なものはチームワーク!!!